

チッタグループ創業100周年

映像のまち・かわさきをけん引してきた、シネマコンプレックス「チネチッタ」を擁するチッタグループは令和4年、創業100周年をむかえました。

11月23日には複合商業施設ラ チッタデッラ内に創業時から現在までの川崎のエンターテインメントやまちの歴史を紹介するギャラリー「チッタDNA」がオープン。

貴重なチラシやパンフレット、川崎のまちの移り変わりなどを見ることができます。

大正11年に日暮里の映画館として開業したチッタグループ。

昭和12年には川崎に進出し、映画館を中心とした娯楽のまちづくりに取り組んできました。

平成9年から令和2年まで開催し、全国規模にまで成長した「カワサキハロウィン」をはじめ、多くのイベントを手掛けたほか平成15年から連続4年間、チネチッタは映画の年間動員数などで全国一位を達成。川崎に多くの方が訪れました。

現在、チッタグループはラ チッタデッラや同施設にあるチネチッタをはじめ、ライブホール、スポーツ施設など多角的な運営を進め、様々な文化を発信しています。